

2026年3月期 第2四半期 決算説明会資料

SBIレオスひふみ株式会社(証券コード:165A)

東証グロース市場250指数選定銘柄

吸収合併について

- SBIグローバルアセットマネジメントを存続会社、SBIレオスひふみを消滅会社として吸収合併。
- 吸収合併に伴い、SBIレオスひふみは2025年11月27日をもって上場廃止予定。
- SBIレオスひふみの株式は、2025年12月1日以降、SBIグローバルアセットマネジメントの株式に。
- SBIレオスひふみの株式100株に対して、SBIグローバルアセットマネジメントの株式36株で交換。

現在



2025年12月1日以降



2025年12月1日以降の体制

- レオス・キャピタルワークス、SBIアセットマネジメント、SBI岡三アセットマネジメントが同一グループとなり、運用会社としての規模が拡大。
- SBIレオスひふみ傘下の各社はSBIグローバルアセットマネジメントの子会社として事業活動を継続。
- レオス・キャピタルワークスは「資本市場を通じて社会に貢献する」企業理念を掲げ、引き続き「ひふみシリーズ」の運用・販売に注力。



目次

01	決算ハイライト	5
02	今後の成長戦略について	17
03	貸借対照表と配当政策	24
04	お知らせ	27

01

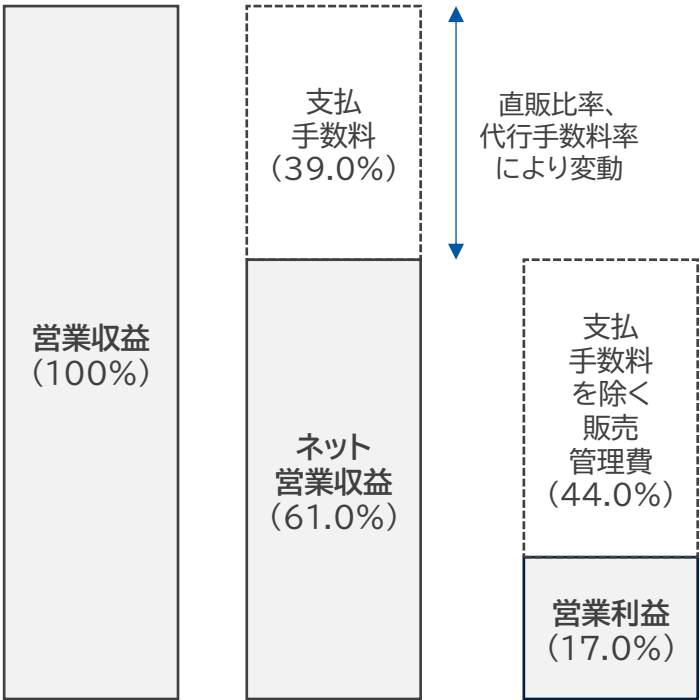
決算ハイライト

業績サマリー

- 運用資産残高は順調に増加し、9月末時点では過去最高値を更新。
- 平均運用資産残高が上昇した影響を受け、第2四半期累計期間の営業収益は前年同期比+3.3%の5,883百万円。
- 営業利益は第2四半期単体で前年同期比で+11.9%となるも、第1四半期の減益が響き、累計では同-6.3%の1,000百万円。
- 当期純利益は合併関連の特損が発生し、前年同期比-11.9%の676百万円。機関投資家向け金融商品の準備は順調。通期で最高益更新を目指す。

	2025年3月期 第2四半期累計期間	2025年3月期 通期	2026年3月期 第2四半期累計期間	前年同期比	前期末比
平均運用資産残高(億円) ¹	13,413	13,346	13,841	3.2%	3.7%
営業収益(百万円)	5,694	11,424	5,883	3.3%	—
支払手数料	2,227	4,490	2,295	3.0%	—
営業収益(ネット)(百万円) ²	3,467	6,933	3,587	3.5%	—
平均直販比率 ³	19.7%	19.7%	19.6%	-0.1ppt	-0.1ppt
平均投信報酬率 ⁴	62.2bps	62.6bps	62.8bps	+0.6bps	+0.2bps
販売管理費及び一般管理費(除く支払手数料)(百万円)	2,398	4,863	2,586	7.9%	—
営業利益(百万円)	1,068	2,070	1,000	-6.3%	—
営業利益率	18.8%	18.1%	17.0%	-1.8ppt	-1.1ppt
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	767	1,485	676	-11.9%	—
EPS(円)	7.43円	14.40	6.94円	-6.6%	—

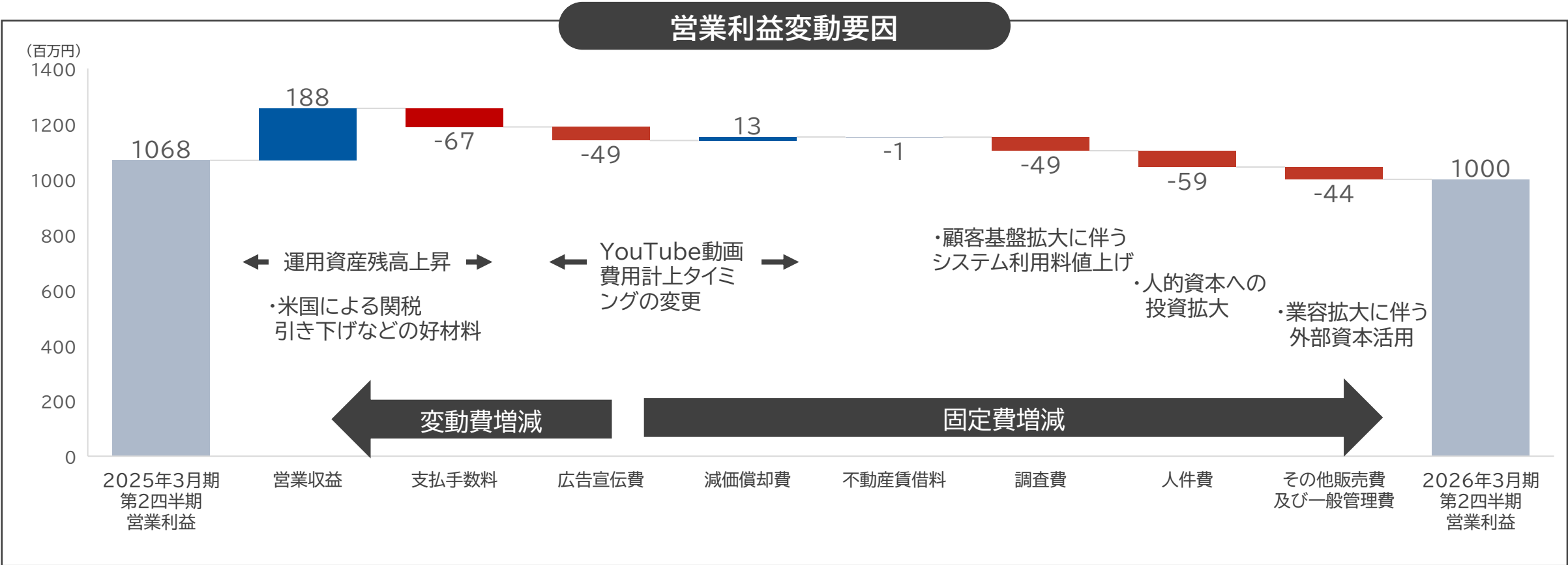
営業利益内訳(構成比率)



1 平均運用資産残高は当該期間の各月末時点における残高の月次平均。
2 営業収益(ネット)は営業収益から支払手数料(間接販売における販売パートナーに支払う代行手数料)を控除したもの。
3 平均直販比率は当該期間の各月末時点における公募投信残高に占める直販取扱投信の残高比率の月次平均。
4 平均投信報酬率は当該期間の各月末時点における当社グループ会社レオス・キャピタルワークスが運用する公募投資信託の信託報酬率のうち、代行手数料を控除した報酬率の平均値の月次平均。
※後述の「当資料のお取扱いにおけるご注意」をご確認ください。

営業利益の変動要因

- 2025年9月末の運用資産残高は過去最高値で着地したものの、2025年4月～5月にかけての残高減少をカバーできず減益。
- 固定資産計上していた「お金のまなびば！」YouTube動画制作費を広告宣伝費計上とする費用計上タイミングの変更を実施するなど、固定費の見直しを実施。必要な投資は継続しつつ、適切なコストコントロールを行い、通期で最高益更新を目指す。

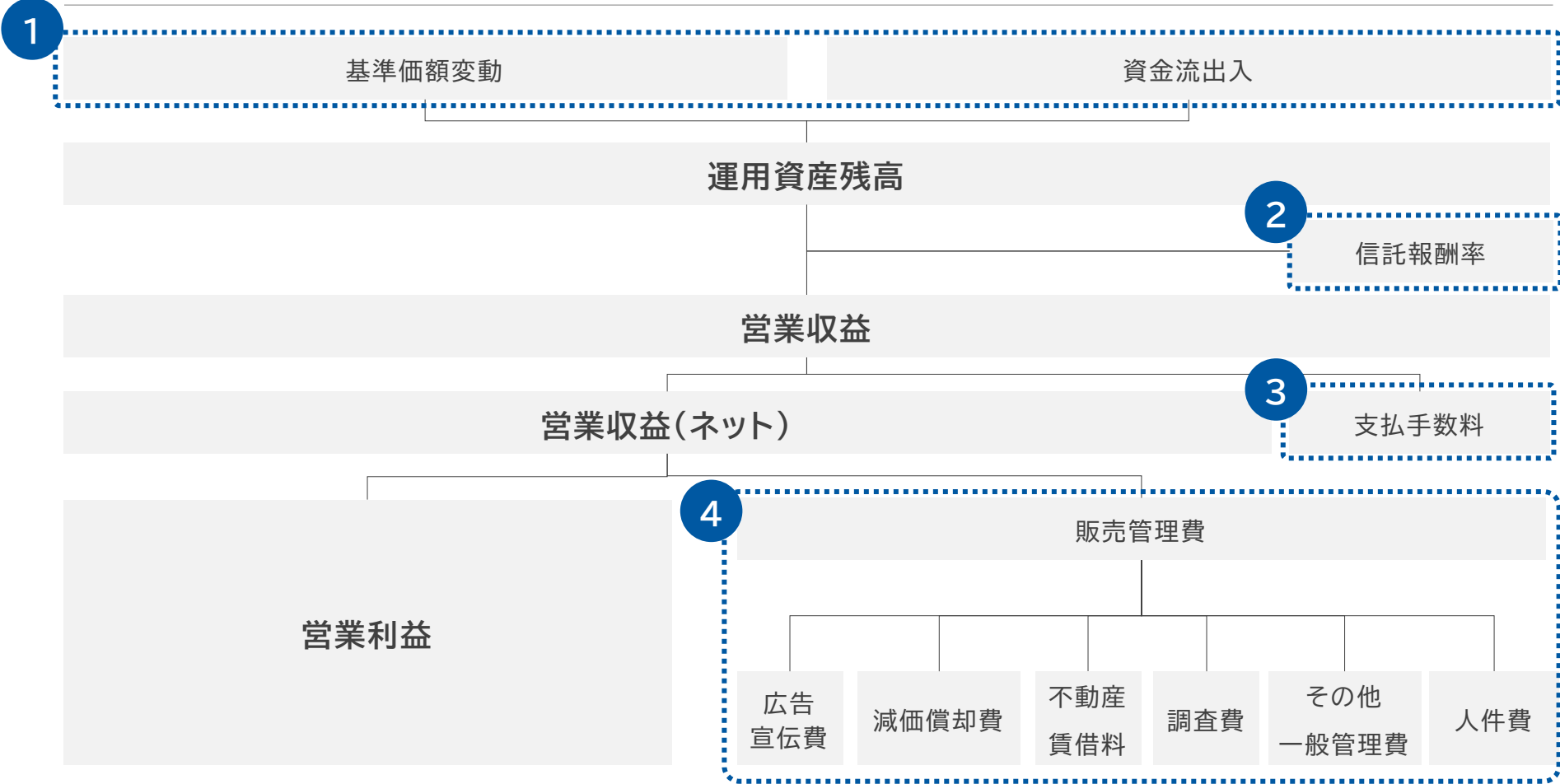


表中の数値は、費用毎に百万円未満切り捨ての数値を記載。

※後述の「当資料のお取扱いにおけるご注意」をご確認ください。

当社営業利益の要因分解

当社の主な営業利益の分解



ポイント

1 運用資産残高変動

当社の主な営業利益の始点となる運用資産残高は、当社グループが運用する投資信託の基準価額変動と資金流出入により変化する。

2 平均報酬率変動

運用資産残高に信託報酬率を掛けた金額が当社の主な営業収益。信託報酬率が高い投資信託の残高割合が増えれば、平均報酬率が上昇し、運用資産残高に対する収益率が上昇する。

3 直販比率変動

販売パートナー経由で投資信託の販売を行った場合、販売パートナーに手数料を支払う。信託報酬率が高い投資信託の残高比率が高まれば、支払手数料が増加する。また、直販比率が高まれば、営業収益に占める支払手数料比率が減少し、運用資産残高に対する収益率が上昇する。

4 販売管理費率変動

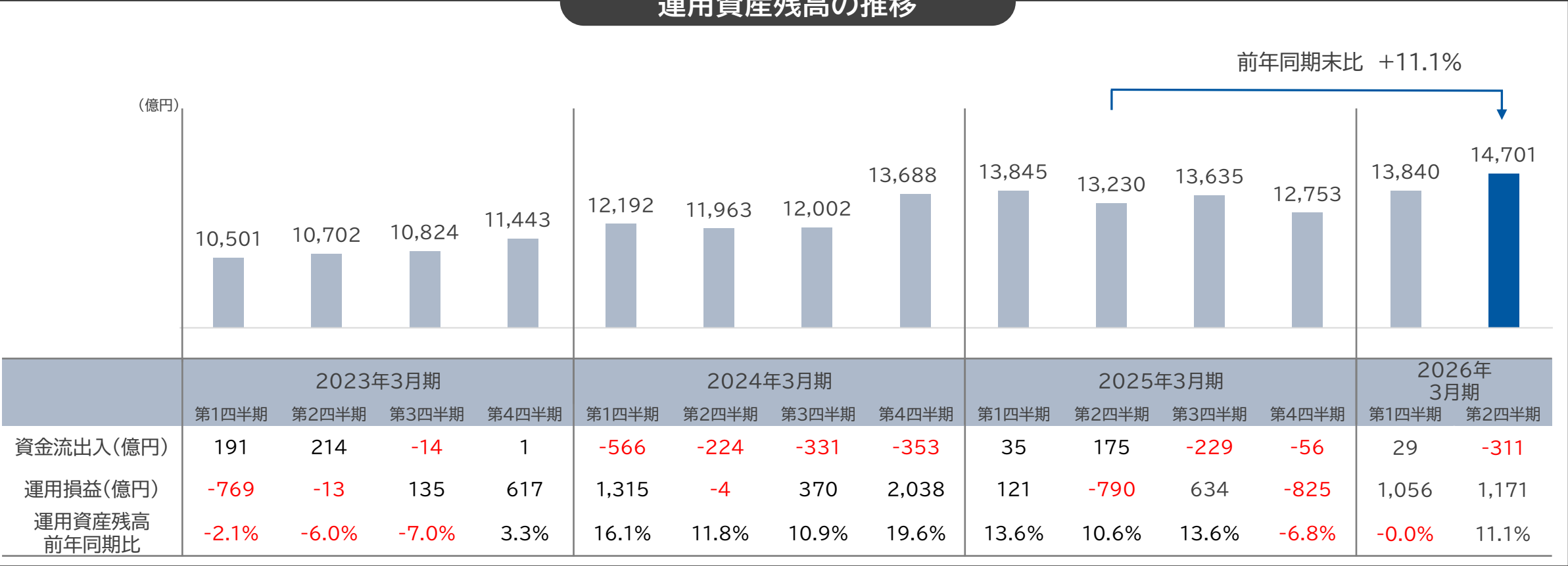
主な販売管理費は広告宣伝費（動画制作費含む）、減価償却費、人件費等。

※後述の「当資料のお取扱いにおけるご注意」をご確認ください。

①運用資産残高の変動要因

- 第2四半期は米国による関税引き下げなどの好材料により世界的に株価が上昇。当期末の運用資産残高は過去最高値で着地。
- マーケット環境の好転に伴い基準価額が大きく上昇。戻り売りにより、第2四半期では311億円の流出超。
- 運用資産残高は2桁成長。

運用資産残高の推移

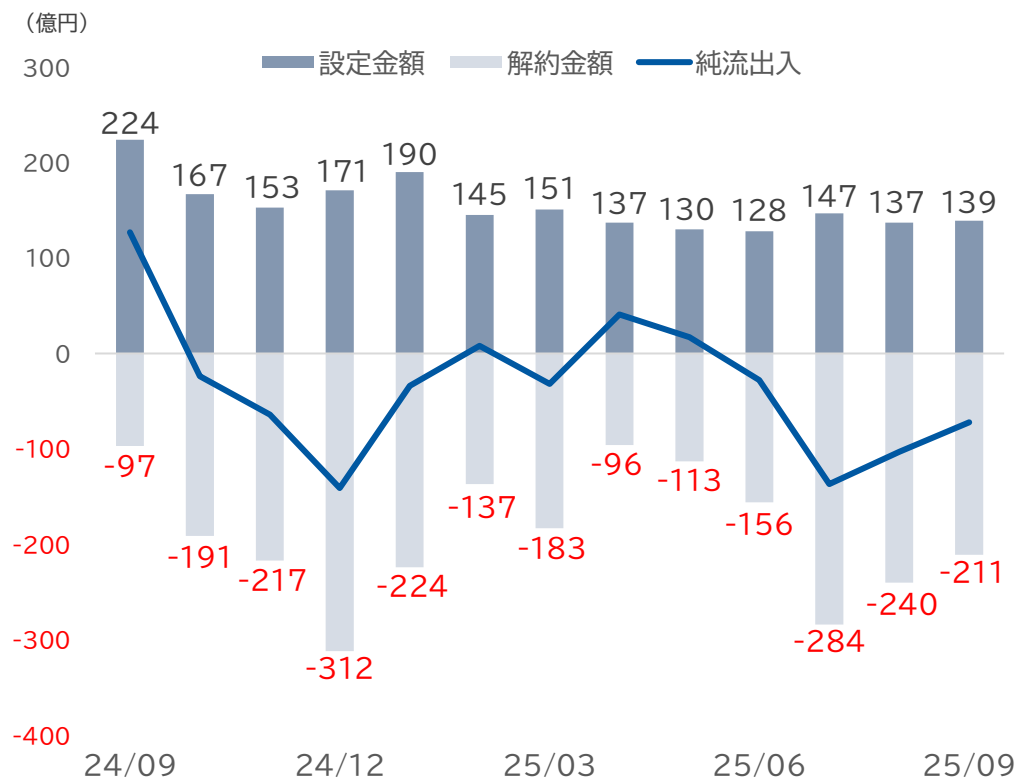


※後述の「当資料のお取扱いにおけるご注意」をご確認ください。

①運用資産残高の変動要因

- つみたて投資による一定水準の設定金額は継続。
- 株式市場の上昇に伴う利益確定のための解約が増加し、資金流出が継続。

資金流入の要因分解



主な公募投信の基準価額推移



ひふみ投信、ひふみワールドの基準価額推移は2024年9月末を100として指数化。2025年9月末までの推移。

YouTubeチャンネル「お金のまなびば！」はチャンネル登録者数70万人突破



YouTubeチャンネル

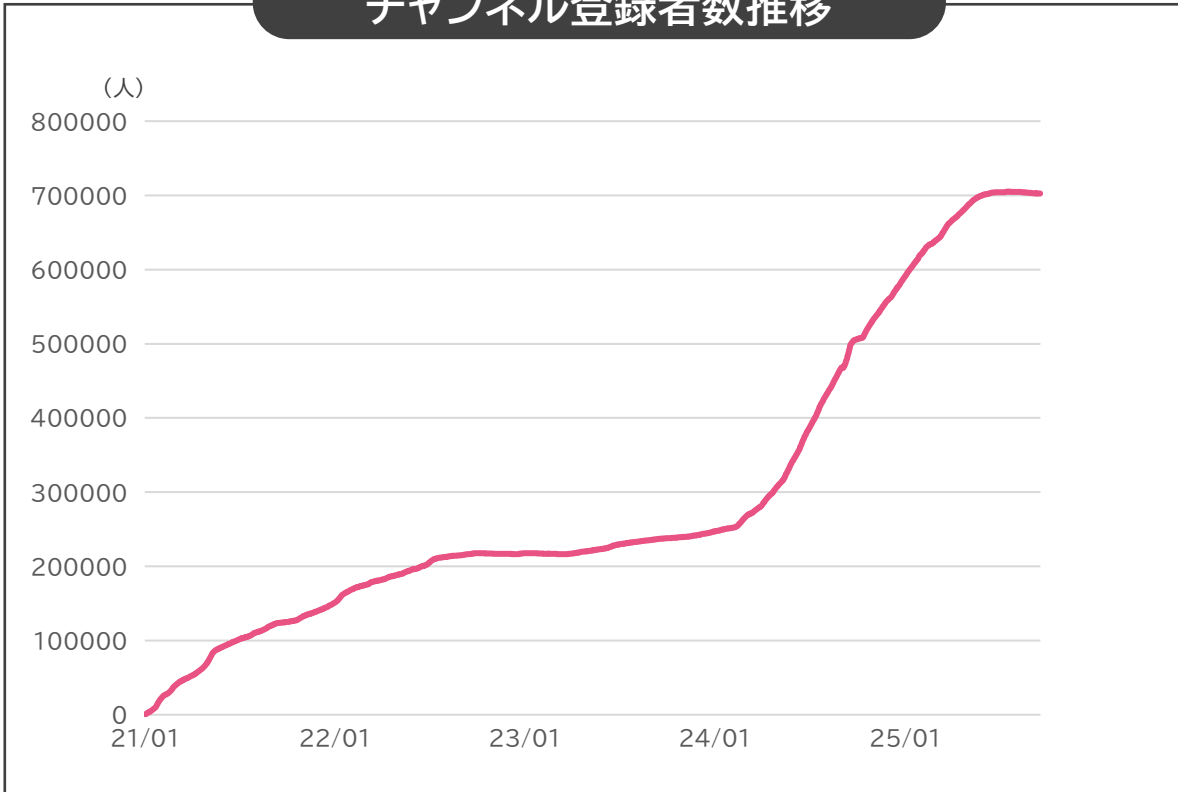
お金のまなびば！（登録者数:**70.2**万人、2025年10月8日時点）

普段は語りにくいお金や投資、経済の話について、藤野やひふみメンバーと一緒に楽しく学んでいくチャンネル。

お金のまなびば!
二次元コード



チャンネル登録者数推移



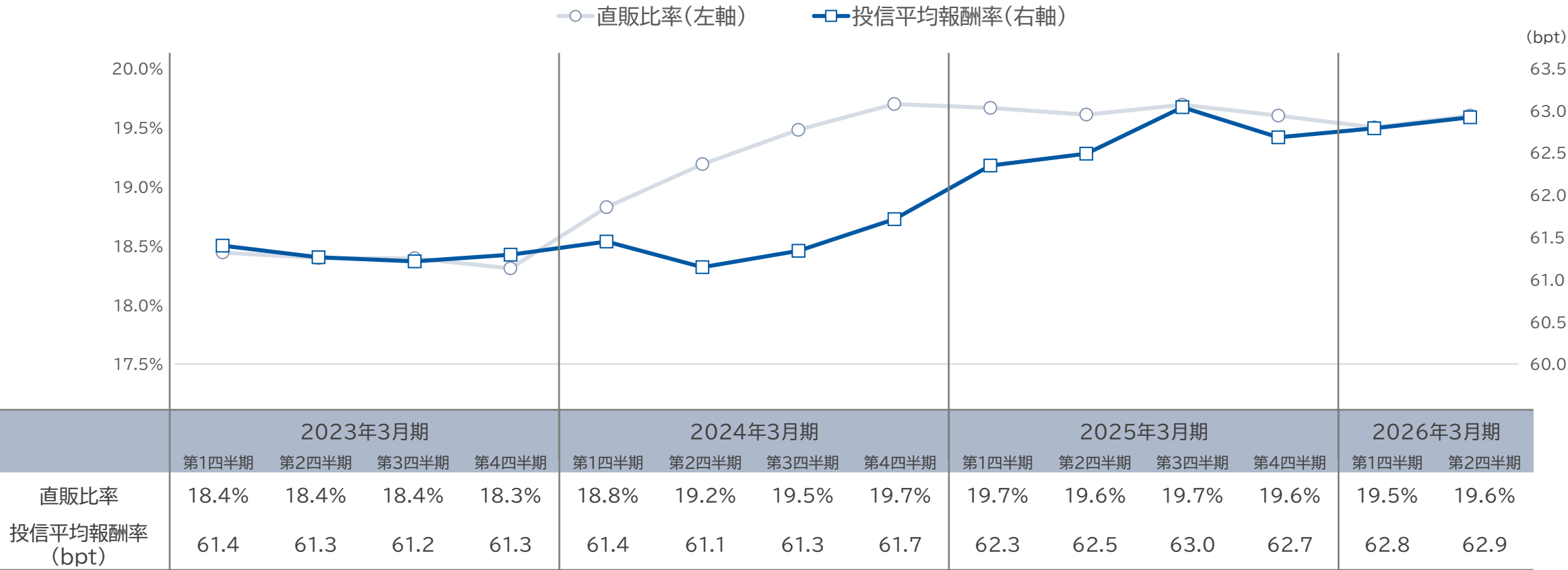
期間:2021年1月21日～2025年10月8日

2025年2Q 再生数ランキング

- | | | |
|----|--|----------|
| 1位 | 成功者は運をどう使う？
ドンキ創業者の戦略と思考法
【安田隆夫×藤野英人】 | 512,328回 |
| 2位 | 「バイキンマン＝ベンチャー起業!？」
アンパンマンから学ぶ“資本主義”の本質とは
【柳瀬博一×藤野英人】 | 489,291回 |
| 3位 | 【前編】なぜ知識がノイズになってしまったのか？
読書離れの正体【藤野英人×三宅香帆】 | 430,864回 |

② 投信平均報酬率と③ 直販比率の推移

- 信託報酬率の高い「ひふみクロスオーバーpro」の残高拡大が投信平均報酬率の上昇に寄与。
- つみたて継続保険「つみえーる」の認知獲得により直販の魅力向上を目指す。



直販比率は公募投信残高に占める直販取扱投信の残高比率。
投信平均報酬率は当社が運用する公募投資信託の信託報酬率のうち、当社グループが委託会社、販売会社として受け取る報酬率の平均値。

※後述の「当資料のお取り扱いにおけるご注意」をご確認ください。

各投資信託の報酬率と投資信託残高に占める比率の推移

	報酬率(bpt)		2023年3月期				2024年3月期				2025年3月期				2026年3月期	
	直販	パートナー	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期
ひふみ投信	90		14.1%	14.1%	14.1%	14.0%	14.3%	14.7%	14.8%	14.9%	14.5%	14.4%	14.1%	14.2%	14.1%	14.0%
ひふみワールド	146		4.0%	4.0%	4.0%	4.1%	4.3%	4.2%	4.4%	4.6%	4.9%	4.8%	5.2%	4.9%	5.0%	5.1%
ひふみらいと	48		0.3%	0.3%	0.3%	0.3%	0.3%	0.3%	0.3%	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%
ひふみマイクロスコープpro	132											0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%
ひふみクロスオーバーpro	145											0.1%	0.2%	0.2%	0.2%	0.3%
ひふみプラス	45.5		46.3%	47.0%	47.4%	47.5%	47.8%	49.0%	48.7%	48.8%	47.7%	47.6%	46.5%	47.3%	47.1%	47.0%
ひふみワールド+	73		21.0%	20.7%	20.7%	21.0%	20.4%	19.1%	19.2%	18.9%	20.0%	19.5%	20.0%	18.8%	19.1%	19.0%
まるごとひふみ15	29		1.0%	0.9%	0.8%	0.8%	0.7%	0.7%	0.7%	0.5%	0.5%	0.5%	0.4%	0.4%	0.4%	0.4%
まるごとひふみ50	41.5		3.4%	3.2%	3.0%	2.8%	2.6%	2.4%	2.4%	1.7%	1.5%	1.4%	1.3%	1.3%	1.2%	1.0%
まるごとひふみ100	59		4.7%	4.4%	4.1%	3.9%	3.5%	3.2%	3.0%	2.6%	2.5%	2.4%	2.3%	2.1%	2.0%	1.9%
ひふみマイクロスコープpro	79									0.8%	1.2%	1.3%	1.3%	1.2%	1.1%	1.1%
ひふみクロスオーバーpro	75											0.7%	1.4%	2.0%	2.2%	2.4%
ひふみ年金	35.5		5.3%	5.4%	5.5%	5.7%	6.0%	6.3%	6.6%	6.8%	6.8%	6.8%	6.9%	7.1%	7.1%	7.4%
ひふみワールド年金	49		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	0.3%

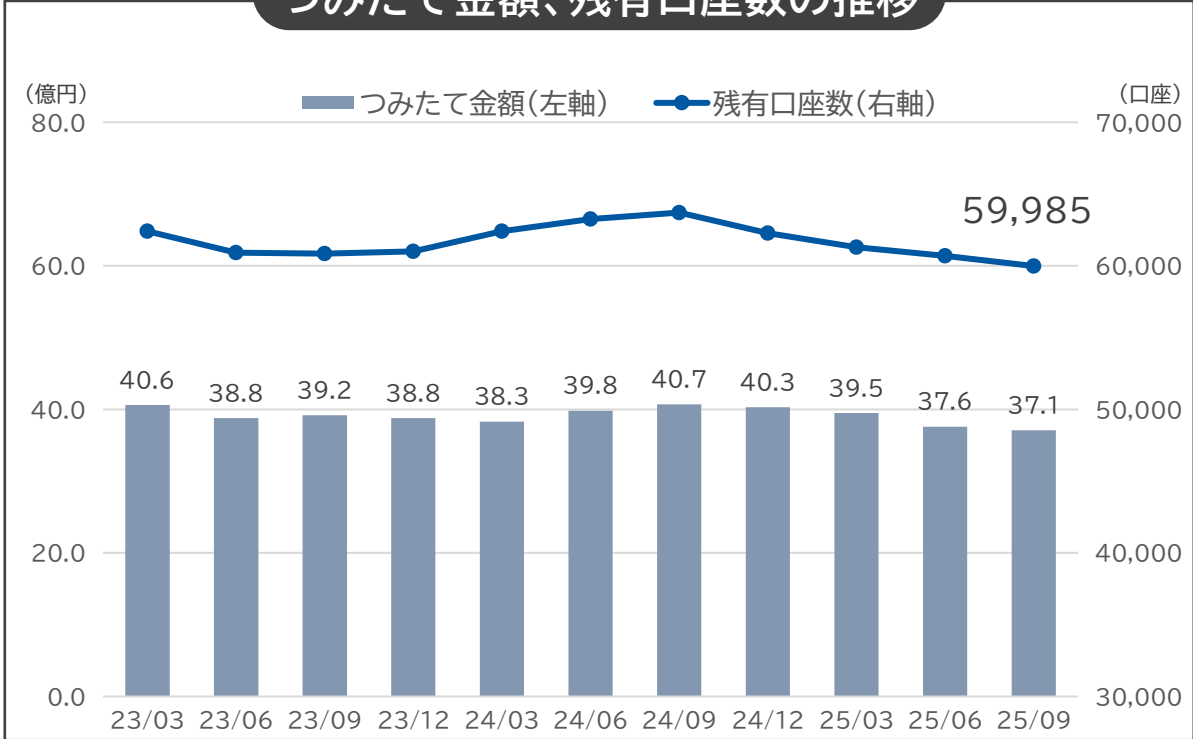
報酬率は各投資信託の信託報酬率のうち、当社グループが委託会社、販売会社として受け取る報酬率の合計値。

※後述の「当資料のお取扱いにおけるご注意」をご確認ください。

直販、パートナーの状況

- 2024年9月に運用を開始した「ひふみクロスオーバーpro」の残高拡大に向けた販売パートナー拡大に注力。
- 直販口座の新規獲得を目的とした広告投資は、2025年6月にローンチした「つみえーる」に注力。
- 販売パートナー数は1社増加の延べ302社。2025年9月で設定後1年が経過した「ひふみクロスオーバーpro」を扱う販売パートナーが増加。

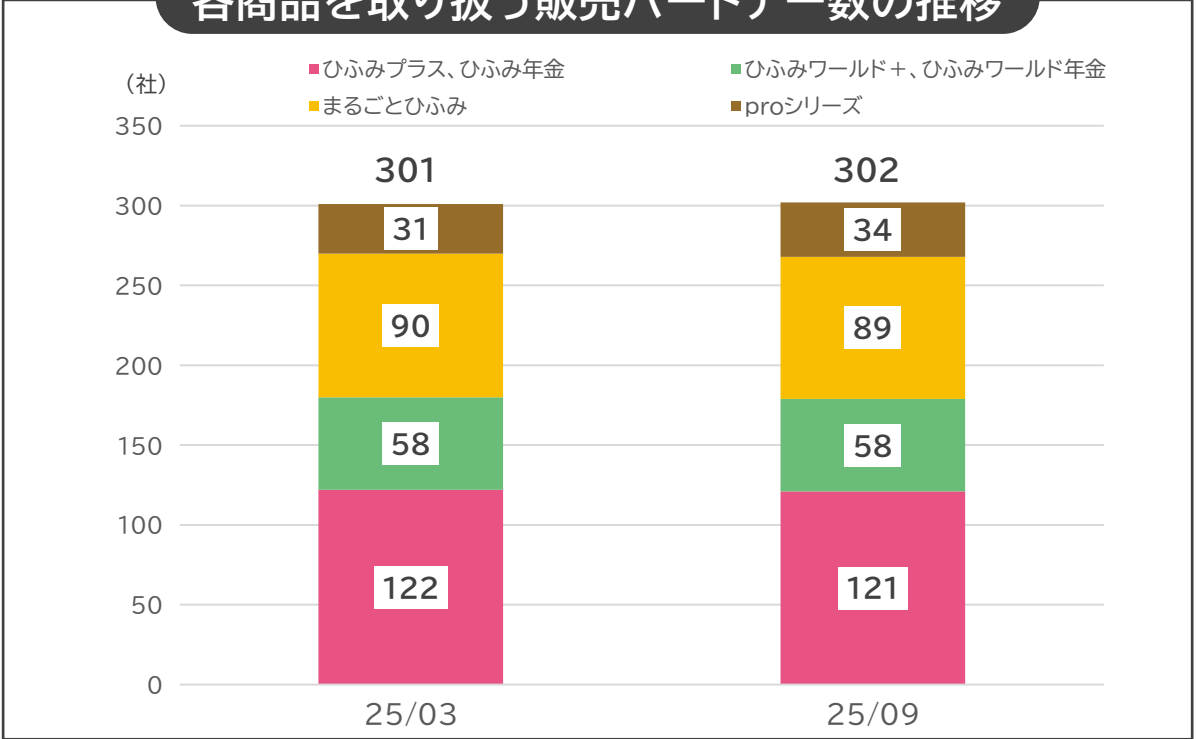
つみたて金額、残有口座数の推移



つみたて金額は、当社グループが提供する「つみたて購入」を契約いただいたお客様が実際に投資信託を買い付けた金額の四半期の合計値。
残有口座数は、四半期末において、「ひふみ投信」、「ひふみワールド」および「ひふみらいと」のいずれかを保有する顧客数。

※後述の「当資料のお取扱いにおけるご注意」をご確認ください。

各商品を取り扱う販売パートナー数の推移

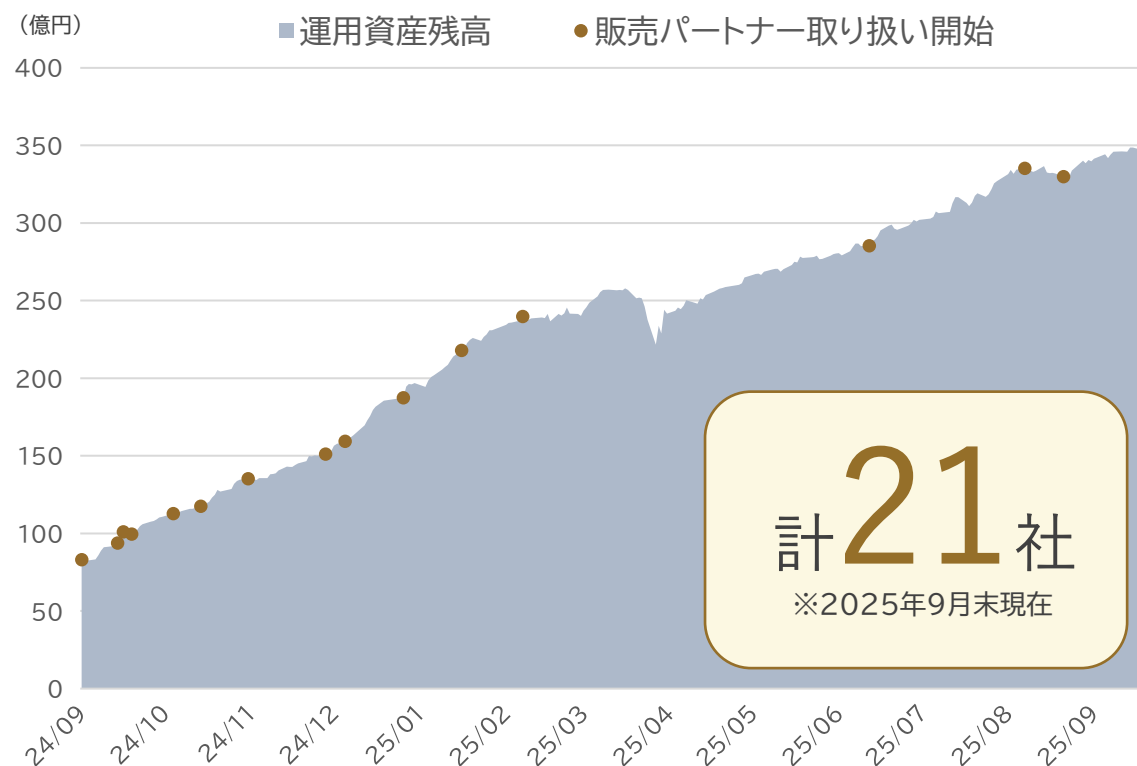


各期末において投資信託それぞれの取扱社数を合計したもの、例えばA社がひふみプラス、まるごとひふみ50、まるごとひふみ100を取り扱っている場合3社とカウント。

ひふみクロスオーバーproの状況

- 2024年9月運用開始の「ひふみクロスオーバーpro」が設定1周年を迎え、販売パートナー数が増加。運用資産残高は350億円を突破。
- 未上場投資の民主化の実現と、世界観を伝える『ビジョンピクチャー®』の活用が評価され、2025年度グッドデザイン賞を受賞。

運用開始からの推移



グッドデザイン賞 受賞



審査委員による評価コメント

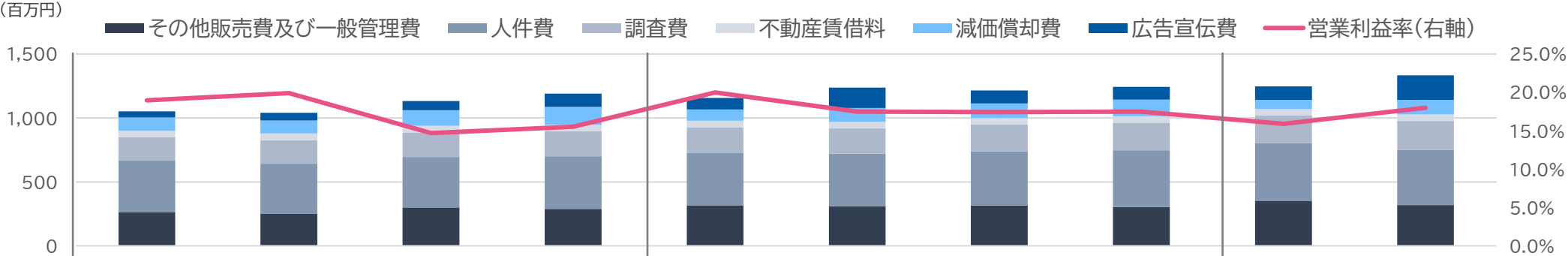
従来富裕層向けや期間限定にとどまっていた未上場企業と上場企業を横断して投資できるクロスオーバー投資を、日々の設定・解約、少額投資が可能な投資信託によって一般の個人に開放した先進的な取組である。流動性確保や未上場株の公正評価などのハードルをクリアし、NISA対応の商品設計に結実させた実務的な工夫も評価できる。また、未上場企業投資という抽象的で伝わりにくいテーマを、「ビジョンピクチャー®」によって視覚化し、パンフレットやCM、ノベルティに展開することで世界観を統一し、顧客理解を促進した点がユニークである。スタートアップ成長支援という社会的意義と投資信託商品としての制度的完成度を両立し、資金循環の新しい形を示した点が評価された。

期間: 2024年9月12日～2025年9月末

※後述の「当資料のお取り扱いにおけるご注意」をご確認ください。

販売管理費変動の推移と内訳

- つみたて継続保険「つみえーる」の販売促進に注力した結果、広告宣伝費が増加。
- その他費用について見直しを実施し、四半期営業利益は前年同期比+11.9%。
- 適切な経費コントロールは今後も継続。通期で最高益更新を目指す。



(単位:百万円)	2024年3月期				2025年3月期				2026年3月期	
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期
営業収益	2,551	2,587	2,511	2,659	2,848	2,846	2,868	2,860	2,776	3,106
支払手数料	1,013	1,029	1,007	1,053	1,119	1,108	1,149	1,113	1,083	1,211
広告宣伝費	47	60	71	104	89	159	102	101	106	191
減価償却費	105	102	122	140	89	109	114	129	70	114
不動産賃借料	51	51	52	51	51	51	50	51	50	52
調査費	181	185	193	196	198	198	210	216	219	226
人件費	403	393	395	411	412	410	425	444	450	432
その他販売費及び一般管理費	264	249	299	289	317	310	314	303	352	318
営業利益	483	514	369	412	569	499	499	501	442	558
営業利益率	19.0%	19.9%	14.7%	15.5%	20.0%	17.5%	17.4%	17.5%	15.9%	18.0%

表中の数値は、四半期ごとに百万円未満切り捨ての数値を記載。
※後述の「当資料のお取り扱いにおけるご注意」をご確認ください。

02

今後の成長戦略について



\ 教育資金に /

つみたて
投資
×
保険
新発想!

つみたて 継続保険 つみえーる

2025年6月30日より提供開始

「つみえーる」の概要

Point

01 シミュレーションで 目標が見「えーる」

未来の可能性を仮想的に体験し将来を予測する「モンテカルロ・シミュレーション」に基づいてお客様の目標の達成に必要な毎月のつみたて金額をシミュレーション。



費用の無料
シミュレーション



口座開設

Point

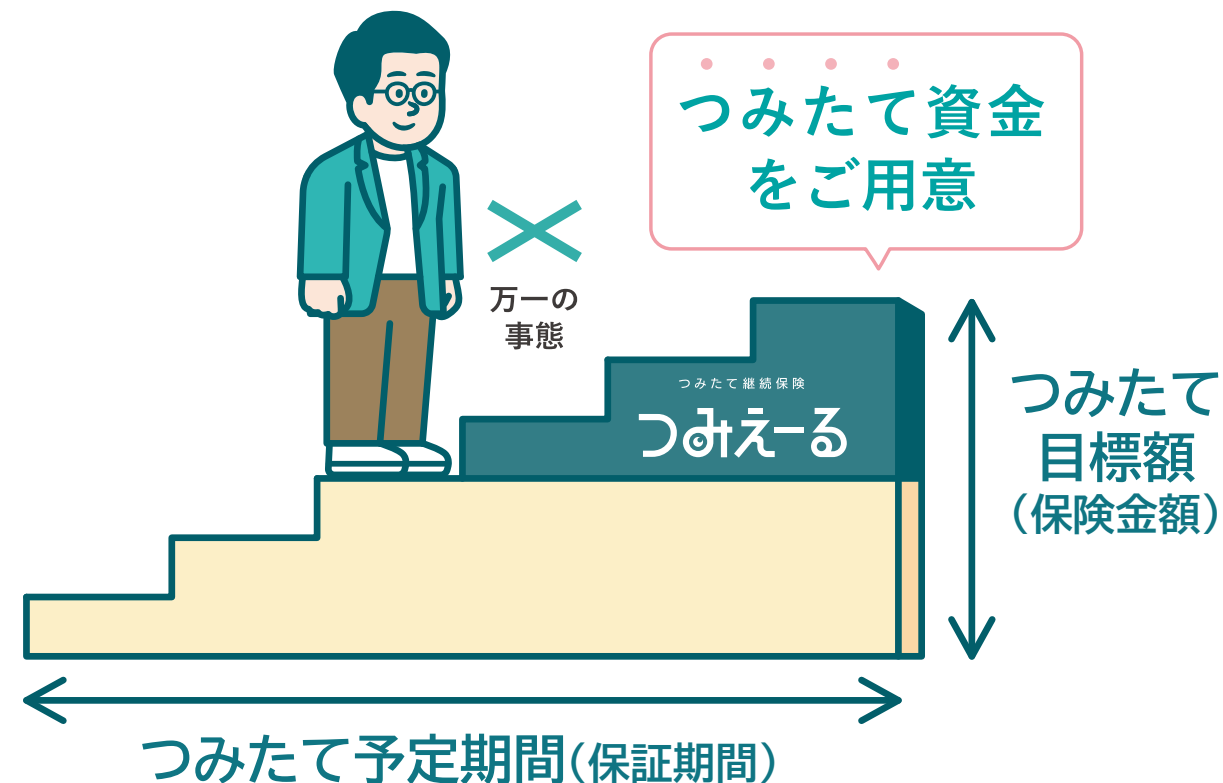
02 つみたて投資で 利益を「えーる」

長期の運用実績がある投資信託「ひふみ」シリーズの運用で、一般的な保険商品よりも投資信託の高いリターンが期待されます。

Point

03 保険で つみたて投資に「えーる」

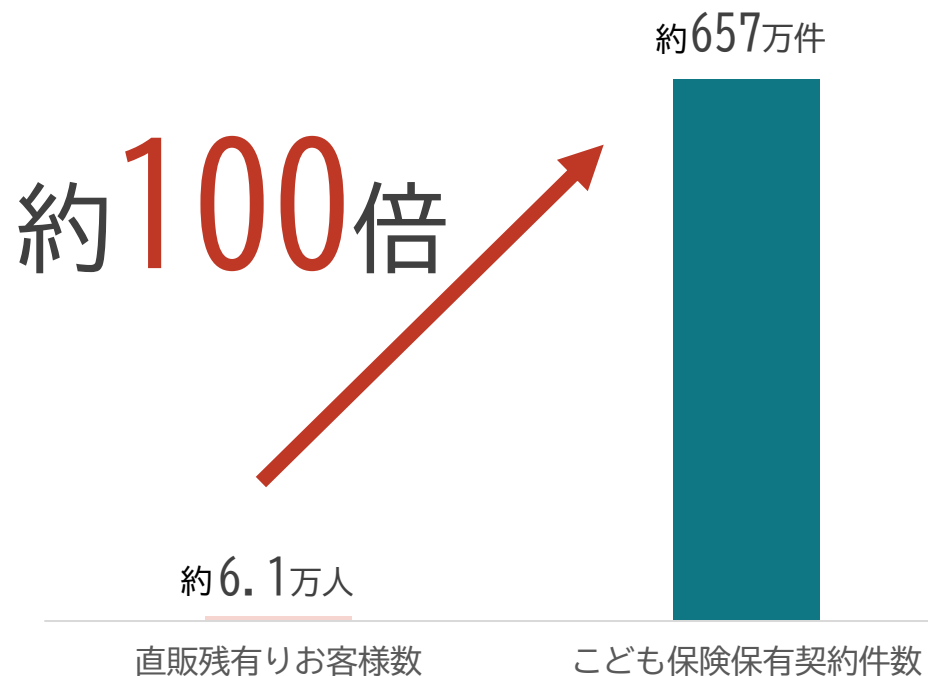
つみたて期間中、万一のことがあった際には、つみたて予定の資金をひふみが代わりにご用意。これからつみたてる予定金額の合計が保険金として支払われます。



「つみえーる」が狙う市場の規模とPR施策

- こども保険(学資保険)の保有契約件数は約657万件。うち、2023年度の新規契約件数は約17万件。
- 6月下旬、3児の母でタレントの小倉優子さん、現役保育士でインフルエンサーのてい先生をお招きし、「新教育資金プロジェクト」「つみえーる」ローンチの記者会見を実施。

こども保険の市場規模



※一般社団法人生命保険協会「2024年版 生命保険の動向」より当社にて作成

記者会見



【左】T&Dフィナンシャル生命保険株式会社 代表取締役社長 森中 哉也 氏
【右】レオス・キャピタルワークス株式会社 代表取締役社長 藤野 英人

「つみえーる」と一般的な保険商品の比較

- 学資保険や投資信託と保険を別々に契約した場合と比較して、運用面、コスト面で十分に競争力がある。

一般的な学資保険と「つみえーる」の比較

項目	こども保険	つみえーる
元本保証	○	△ 投資商品・市場動向による リターン予測をシミュレーションで提示
期待リターン	△ 契約時の金利環境による	◎ 投資商品・市場動向によるが 高いリターンが望める
保障	○ 親に万が一があった時 (主契約のみの場合)等	◎ 万が一の時に加えて、三大疾病、 障害介護状態(精神疾患含む)の時
途中解約	△ 決められた解約払戻金を受取 元本割れの場合が多い	○ 運用が好調な場合、 元本に加えて運用益を受取
税制効果	○ 全額生命保険料控除の対象	◎ 保険料は生命保険料控除の対象 投信積立はNISA活用可

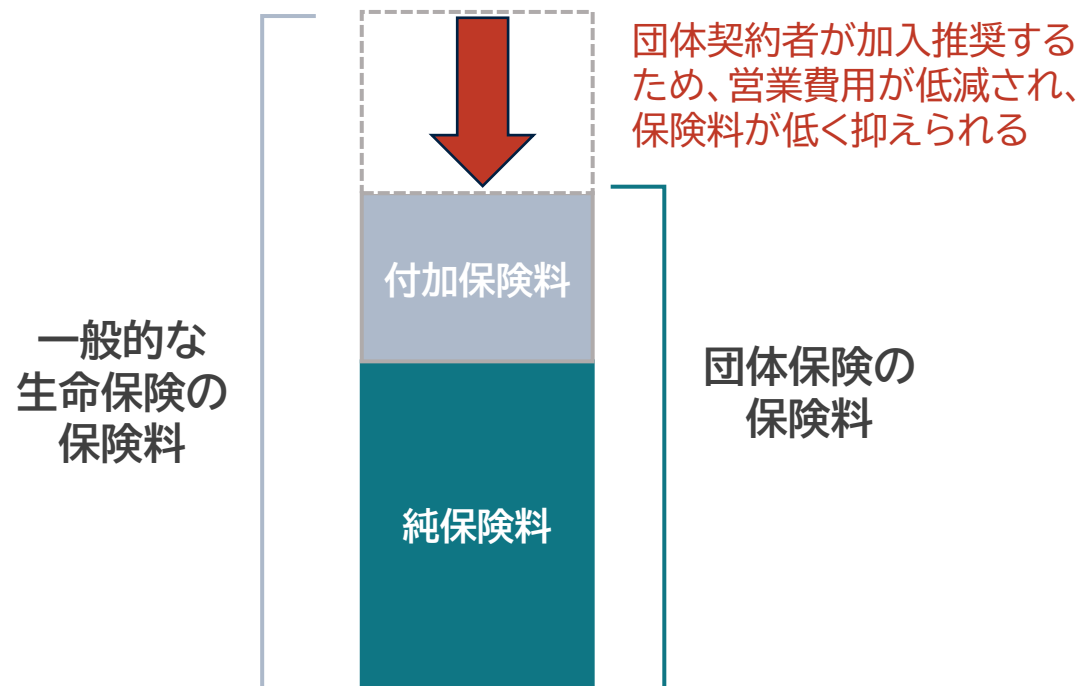
投資信託と保険を別々に契約した場合と「つみえーる」の比較

項目	投資信託と保険を 別々に契約した場合	つみえーる
運用の透明性	×	◎ 顔が見える運用、毎月の運用報告
期待リターン	○ 投資商品・市場動向による	◎ 投資商品・市場動向によるが、保険料が 低い分より高いリターンが望める
保障の選び方	△ 自分で設定	◎ つみたてに合わせて自動で設定
保障額の自在性	△ 低額の保障の設定が難しい	◎ 低額から設定可能
保険料 (保障コスト)	×	◎ 団体保険のため、 保険部分を低コストで提供

「つみえーる」の優位性

- 一般の生命保険と比べて安価な保険料で提供可能。
- 「つみえーる」は団体保険のため、保険のご案内や申込手続きなどを団体が保険会社に代わって行うことで保険会社の経費を削減。その結果、個人契約の保険と比べて保険料を安く抑えている。
- 「つみえーる」はつみたて(運用)期間の経過とともに保障金額が逓減する合理的な設計としており、保険料も抑えられる。

団体保険のコスト優位性



「つみえーる」の30歳の保険料イメージ

プラン 性別 経過年数	通常プラン		充実プラン	
	男性	女性	男性	女性
0年目	1,420	1,270	1,670	1,960
1年目	1,340	1,190	1,670	2,080
2年目	1,260	1,120	1,560	1,950
3年目	1,170	1,040	1,460	1,810
4年目	1,090	970	1,350	1,670
5年目	1,130	1,070	1,680	2,160
6年目	1,030	980	1,530	1,960
7年目	930	880	1,380	1,760
8年目	840	790	1,220	1,560
9年目	740	700	1,070	1,360
10年目	810	700	1,310	1,680
11年目	680	590	1,080	1,370
12年目	550	480	850	1,070
13年目	420	370	620	760
14年目	280	260	380	460

前提条件: つみたて設定金額30,000円、つみたて期間15年

収益性の高い新たな金融商品を年内ローンチ予定

収益性

機関投資家向け
新たな金融商品

年内ローンチに向け準備中

FINUP.

2025年5月より本格始動

つみたて継続保険

つみえーる

2025年6月30日より提供開始

U.S. JIM

Kiffy

2025年10月より本格始動

収益化に
要する時間

03

貸借対照表と配当政策

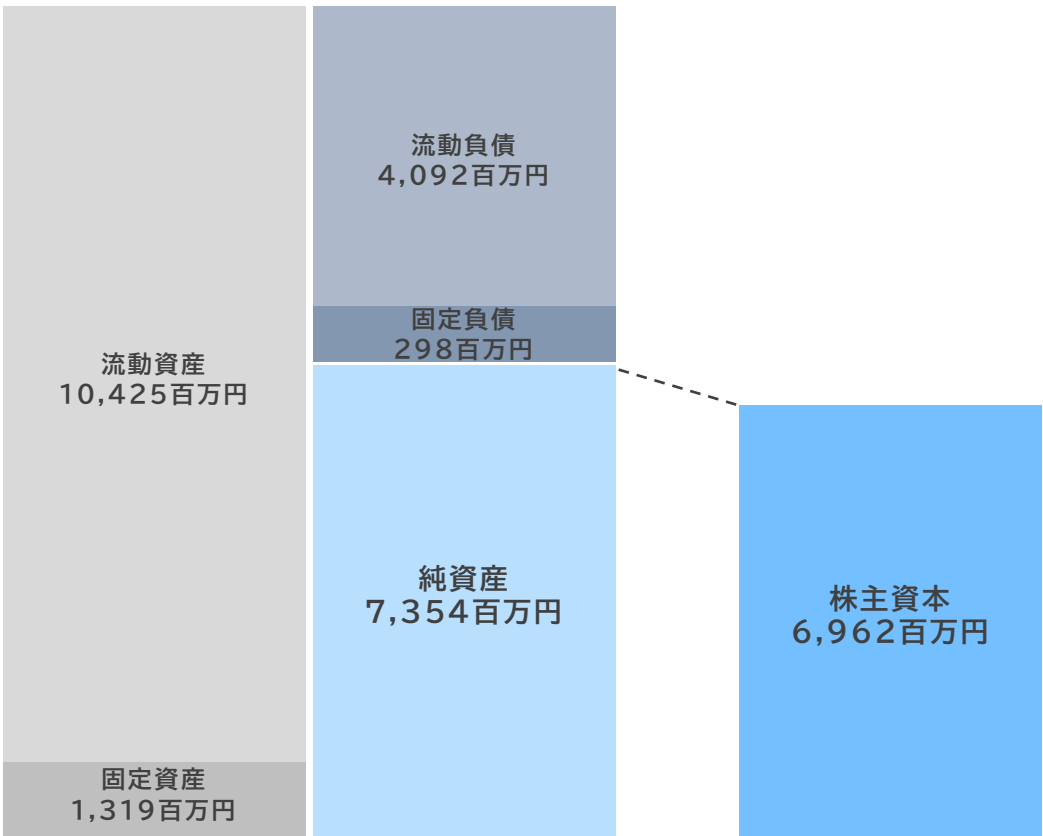
貸借対照表ハイライト

- 株主資本は、前期末比+5.3%の6,962百万円。
- 1株当たり株主資本は前期末比+5.0%の71.3円。

(単位:百万円)	2025年3月期 第4四半期末	2026年3月期 第2四半期末	前期末比
資産総額	10,739	11,745	+9.4%
流動資産	9,442	10,425	+10.4%
現金及び預金	2,502	3,228	+29.0%
固定資産	1,297	1,319	+1.7%
負債	3,731	4,390	+17.7%
流動負債	3,374	4,092	+21.3%
固定負債	357	298	△16.6%
純資産	7,008	7,354	+4.9%
株主資本	6,614	6,962	+5.3%
利益剰余金	6,842	7,149	+4.5%
自己株式	△1,193	△1,193	0%
1株あたり株主資本 ¹ (円)	67.9	71.3	+5.0%

1. 当社は2024年10月1日を効力発生日として1株につき8株の株式分割を実施しておりますが、当該株式分割の影響を考慮して算定しております。

貸借対照表の構造

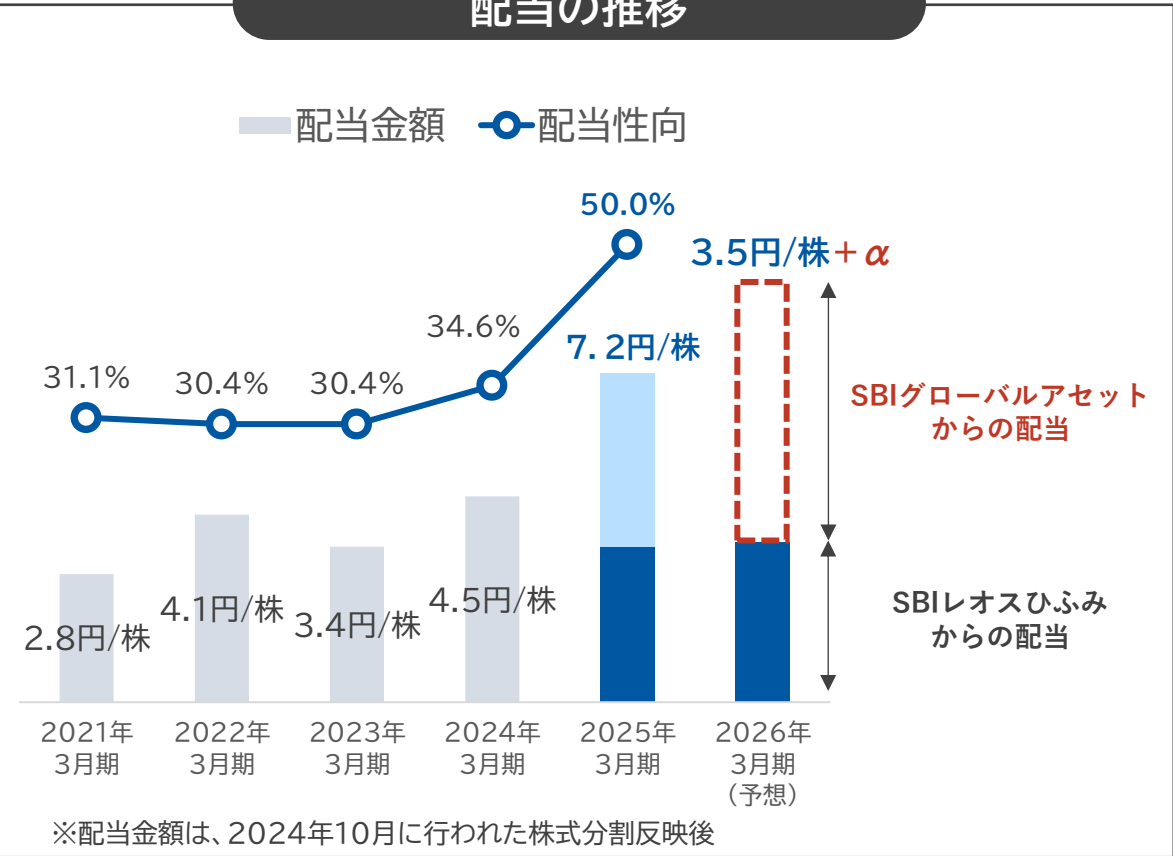


※後述の「当資料のお取扱いにおけるご注意」をご確認ください。

配当について

- 第2四半期累計期間において、一株当たり純利益が6.94円となったため、配当性向50%以上の基準を適用し、中間配当金額を3.5円とする。
- 期末配当は合併後のSBIグローバルアセットマネジメントの配当方針に従って実施。

配当の推移



年間配当の内訳

	中間配当	期末配当	年間配当
2025年3月期	3.4円	3.8円	7.2円
2026年3月期	3.5円 配当性向50%以上 基準を用いて上方修正	-※	3.5円以上※

※当社は、2025年11月20日に開催予定の臨時株主総会における承認を条件として、2025年11月27日付けで上場廃止となる予定です。期末の配当については、吸収合併存続会社であるSBIグローバルアセットマネジメント株式会社から支払われる予定です。

※後述の「当資料のお取扱いにおけるご注意」をご確認ください。

04

お知らせ

2025年3月期の株主優待の申込結果について

- 1,000株でひふみクロスオーバーpro2,000口、5,000株で同10,000口の贈呈または同等金額を寄付する株主優待を実施。
- 対象株主さまは、5,776名。優待のお申込み人数は2,511名(行使率43%)。投資信託は10月24日に受渡。寄付は11月中に実施。
- 申し込んだ株主さまの9割以上が投資信託を選択され、日本初の株主優待制度で投資信託を贈呈する、本制度への高い関心が示された。

投資信託の贈呈



申込人数

2,329名

金額

約1,057万円

寄付



申込人数

182名

金額

約90.0万円

合併¹のスケジュール



1. 本合併は、11月20日開催予定の臨時株主総会の承認を経て正式に決定される予定です。
※後述の「当資料のお取扱いにおけるご注意」をご確認ください。

よくあるご質問

- Q 保有しているSBIレオスひふみ株式はどうなりますか？**
SBIレオスひふみの株式をそのまま継続して保有していただける場合、2025年12月1日(月)に自動的にSBIレオスひふみの株式100株に対してSBIグローバルアセットマネジメントの株式36株が割り当てられます。
- Q 100株未満の株式、および1株に満たない端数株はどうなりますか？**
1単位(100株)未満株については、SBIグローバルアセットマネジメントに請求することで買増し、または売却することができます。また、1株に満たない端数部分については、応じた金額を現金でお支払いいたします。
- Q 株式の交換に必要な手続きはありますか？**
株主のみなさまにおかれましては、特段の手続きは不要です。100株未満または1株に満たない端数株式をお持ちの株主様はSBIグローバルアセットマネジメントにお問い合わせください。

レオス・キャピタルワークスの SNSアカウントのご案内

各種SNSアカウントで情報発信中です。是非フォローをお願いいたします。

Instagram



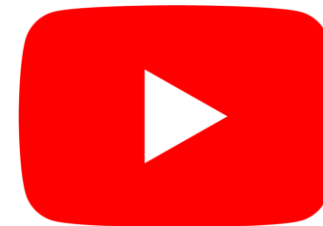
Facebook



X(旧Twitter)



YouTube



当資料のお取り扱いにおけるご注意

- 本資料は、SBIレオスひふみ株式会社(以下「当社」といいます。)の企業情報等の提供のために作成されたものであり、国内外を問わず、当社の発行する株式その他の有価証券の勧誘を構成するものではありません。
- 本資料は、発表日現在の将来に関する前提や見通し、計画に基づく予想が含まれている場合がありますが、これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社として、その達成を約束するものではありません。また、過去の実績値は将来のパフォーマンスを示唆または保証するものではありません。
- 当該予想と実際の業績の間には、経済状況の変化やお客様のニーズ及び嗜好の変化、他社との競合、法規制の変更等、今後のさまざまな要因によって、大きく差異が発生する可能性があります。なお、本資料に記載されている当社以外の企業等に関する情報は、公開情報または第三者が作成したデータ等から引用したものであり、かかる情報の正確性・適切性等について、当社は何らの検証も行っておらず、また、これを保証するものではありません。
- 本資料は目的によらず、当社の許可なしに複製・複写をすることを禁じます。